

於テ爾後ヤリ聴衆約三百名内女四十名例ニ
依リ四族禁固真大部分ヲ占ム宣刺司會者
爾根法夫ノ即ハ吾人ノ歎ハ賢者家ニ封スル
義十んカ故ニ兵士満在モ生ノ意味ニ於テ他ノ
向歎ニ触レサル様吾人ノ初志尙眞徹ニ努メラ
レン事ヲ望ム高ホ今夕芝南芳勸經合ニリ
刃ニ由分トシテ全五ナリ亦共立電業務式會
社ニリ全七十一系ノ案附アリタリト報告シ演
說會ニ移リタルカ兵士ハ從業員高橋六郎
外八名ニ應援者一乘東田是執行委員ニ育リ據
健一分六名ニシテ論旨ヲ綜合スルニ從業員
ハ爾戰以來既ニ十七日ヲ経過ヤルモ依然トシ
テ結束セルカ喜ア之レ痛ク各々綜合ノ未撥ニ

依ルモノナリト謝シ而シテ頑迷ナル會ニ於テモ
吾人ノ一ニ義十ん要求ニ抗シ難ク從來ノ態
度ヲ多少變更シタル觀アリ日下最モ注意ヲ
要スルヤヤ然ナリ實際一屬國統ノ一勢アリト亦
ハ應援者亦大伴ニ於テ穩健ニ激励ヤルカ會
子使大ノ一ハ人子回ノ要求カ日中電業一團々
十ん時直ニ容認ヤレナラシモ吾人カ全國的
ニ國法スルト同様紋等モ同種ノ業者一大
規模ニシテ抗議スルカメナリ故ニ吾人カ生況
不安ニリ脱スルニハ全國ノ賢者一家ヲ一人ナリ
ト又生存セシムベカラズト不穩ノ言ハ論アリシテ
以テ臨臨警ニ警官ニ於テ軍中ノ命ヲタルカ
場内喧噪スルニトナリ因テ彼等未平ノ故ナリ